





No. 183

発行 秋田県立聴覚支援学校 秋田市南ケ丘一丁目1番1号



ギター伴奏「カントリーロード」

何

令和2年7月23日発行

ものです。 スがあると聞いたことがあります。他にも社会的な地位が高いからといって、 て大富豪になって、仕事をしなくてもいい状態になった人が病気になったケー とはない」という研究データです。 る金額を超えると、どんなにお金があってもそれに比例して幸福感が高まるこ を解き明かす医学・・・。これらを統合した新しい学問が「幸福学」と呼ばれる ます。「ポジティブ心理学」、 る体験をした方もいるでしょう。 いきます。 そのすべての人が幸せではないのかもしれません。 幸福」をアカデミックに解き明かそうと、 NHKの「白熱教室」という番組で紹介されていて興味深かったのは、 「幸福」と感じることは人によって違い、そしてライフステージで変化して 自分や身近な人が大病をし、「健康が一番」と一気に価値観が変わ でも買える状態? それとも誰かのために何かをやっかを学んで成長できたとき?お金がたくさんあって何 ているときでしょうか? やったとき? 心身健康で自由に何かできるとき? できたとき? 人から「すごいね」と言われることを 味しいものを食べたとき? 何かやりたいことが達成

「ウェル・ビーイング」、そして脳内物質や脳機能

確かに沖縄の軍用地の払い下げで一夜にし

人が「幸せ」を感じるメカニズムとは何か。

分野を超えた研究が進められてい

じるのではないでしょうか。 無理をしないという選択肢は幸せになるために大切だと思います。 ストレスマネジメントは幸福になるための一つのスキルと言えるのではない 全な素の自分を受け入れて、 聴覚支援学校は、 一年前の本稿で「ストレスマネジメントの大切さ」について話題にしました。 ハッピーな人生を送るための心の居場所です。 ストレス状態では、 すべての脳を活用できていないのです。まずは、自分を知り、 いつまでも卒業生・修了生の皆さんにとって幸せを感じら キー もっている能力を最大限発揮することができま パーソンから承認されたときに、 いつでも立ち寄ってく そして不完

で

幸せと感じるのはどんなときですか

長 大

沢

和

浩

皆さんは、どのようなときに幸せと感じますか。

と思います。

2

新 生 の 紹

幼 部

待ちに待った新 うめ組担任 入生 大滝 侑以子

らの成長が楽しみです。 立派に式を終えたうめ組さん。これか 持ちで、ちょっぴり涙も見せながら、 名が入学式を迎えました。緊張した面 テキパキとお片付け上手な惟愛さ 五月十六日、待望の幼稚部新入生三

とみんな嬉しそうです。 お話しして、笑顔あふれる一年にした 達と水遊びするのが大好きな新汰く ん。すっかり仲良しになり、 幼稚部でたくさん遊んで、いっぱい 優しくて友達思いの朝陽くん。友 三人揃う





小学部

わくわく えがお 小学部一年担任 いちねんせい 英揚

校生活を過ごしてほしいと思います。 さんの仲間と関わりながら、素敵な学 も楽しんでいます。これからも、たく に活動したり、真似をしたりと関わり 笑顔いっぱいに生活している流星さ 標のように、好奇心が旺盛でわくわく、 えがおいちねんせい」です。この目 ん。また、先生や友達が大好きで一緒 年生の学級目標は、「わくわく



介

飛

級目標は「GET OVER WITH SMILE 生徒達が話し合って決めた今年度の学 名、情報デザイン科三名の計六名です (笑顔で乗り越えろ)。 さまざまな困難 今年度の高等部新入生は、普通科三



思います。 てほしいと くがんばっ 実現するべ 望の進路を り越え、希 の課題を乗 てそれぞれ 学習を通し いろいろな 三年間、

部

び 越 高等部一年担任 え ろ !

鷲谷

和

5 1

え。

罗

◎第十八回 秋田県特別支援学校文化祭

キャッチフレーズ採用

「みんなの心(夢いろいっぱい」

高等部三年

荒川

太陽

ことができました。 を変更しながらも無事に入学式を行う になりましたが、四月八日、一部予定 り、例年と異なる新年度を迎えること 新型コロナウイルス感染症流行によ





お知らせ

①ベルマーク収集

動にご協力をお願いできればと思い

とした時間でできる、

次のような活

動」として、身の回りの物でちょっ

今年度は「自宅で行えるPTA活

ありがとうございます。

日頃より、

PTA活動へのご協力

②ウエス・雑巾作り



◎ある程度たまりましたら、学校ま 除等で活用させていただきます。 で提出をお願いします。給食、掃

なりましたが、子どもたちは日々の 影響で、これまでにないスタートと をよろしくお願いいたします。 今年度も、本校へのご支援、ご協力 学習に生き生きと取り組んでいます。 今年度は、新型コロナウイルスの